

2023年11月・12月

11月29日（水）

自治会学外研修委員会のメンバーがクリスマス飾り付けを行っています。



12月5日（火）

小児看護学実習でお世話になった認定こども園宮古ひかり、宮古市立小山田保育所にお礼のメッセージを作成しました。クリスマスツリーを見立てたデザインです。

12月20日（水）

宮古市立山口小学校、宮古市立第一中学校、それぞれの地域学校協働本部の広報誌「おじ杉おば杉」「サクラひろば」に、山口小で行われた「夏休み宿題おたすけルーム」の活動が紹介されました。夏休み中の児童の学習支援員として、宮古高看の学生もボランティア参加しているものです。

山口小での活動のほか、市内各地区の子ども食堂などで、多くの学生がボランティア活動に参加しています。



12月21日（木）

岩手県議会主催の「県民と県議会との意見交換会」が行われ、宮古高看の学生2名が参加しました。

意見交換会のテーマは「若者の県内就職と県内定着について」。沿岸地区で学ぶ魅力や、自身の体験から感じた支援策のほか、看護学生として沿岸地区の医療の実情についても提言しました。地元の魅力、課題を考え、県の施策に参画する貴重な体験となりました。



12月22日（金）

自治会の応援委員会のメンバーが3年生の教室を訪れ、看護師国家試験に向けてのエールを贈りました。

3年生は実習が終了すると、来年2月の国試に向けて試験勉強のラストスパートに入ります。頑張れ、59回生！！

